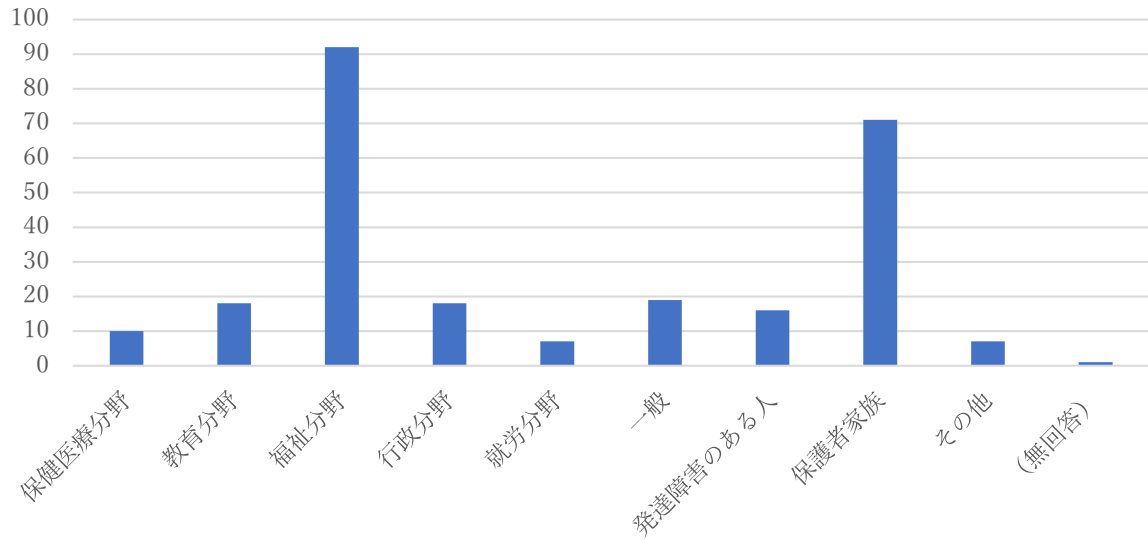


令和元年発達障害の理解を広げるための 滋賀県民講座 2019 アンケート結果

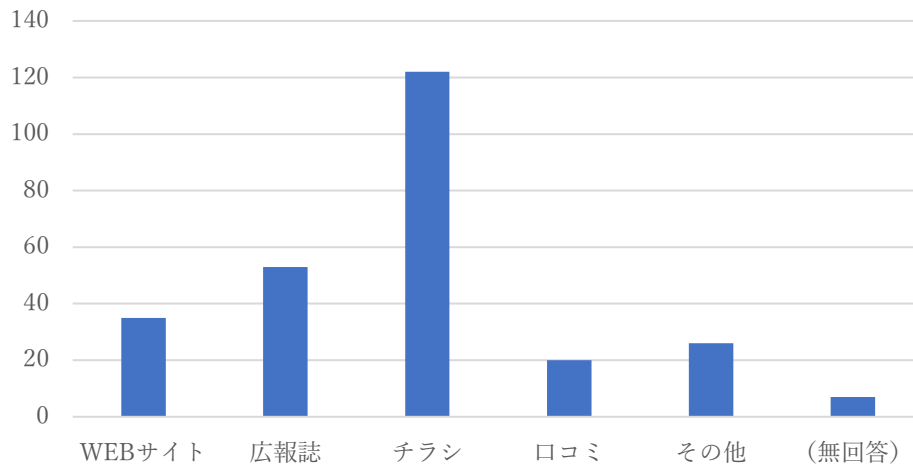
参加者：309名

アンケート回収率：82.5%

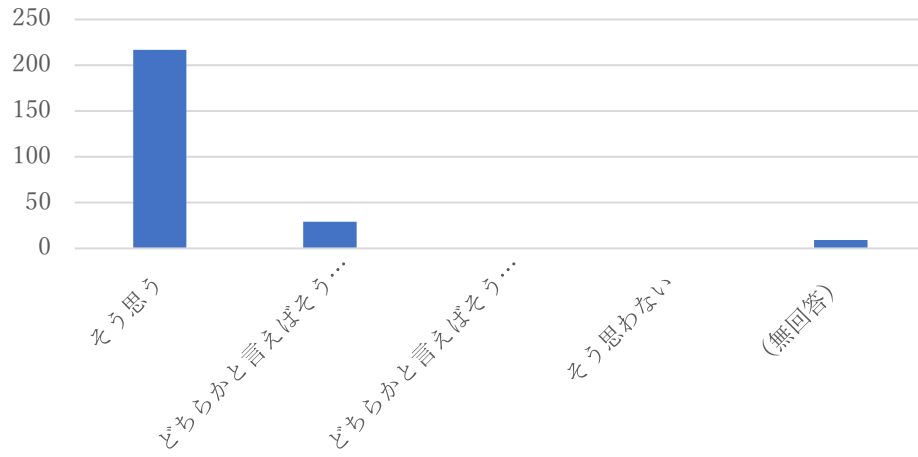
どのような立場でご参加いただきましたか



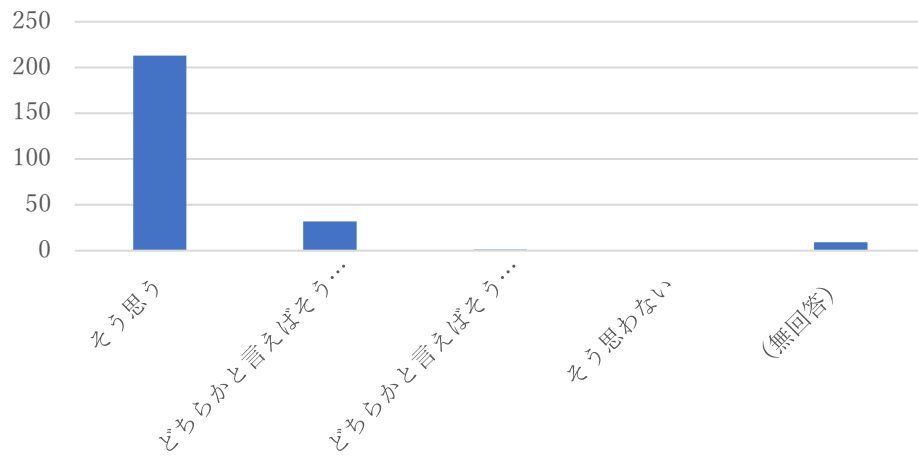
本講座をどのような方法でお知りになりましたか



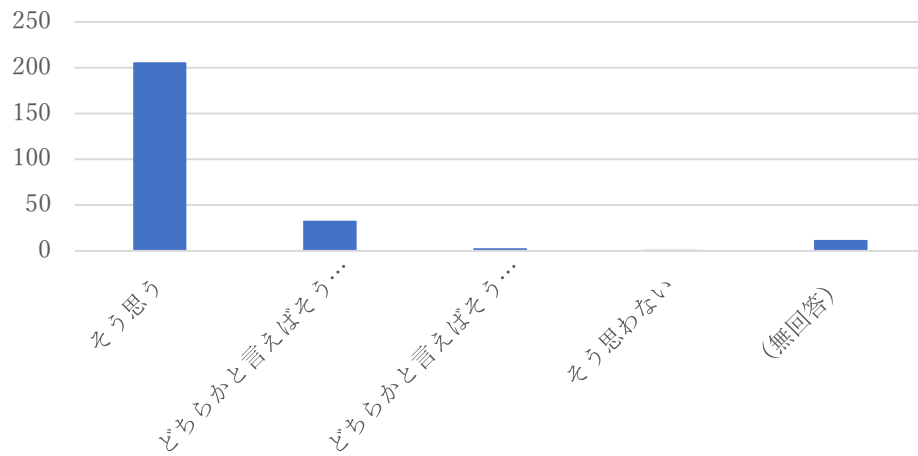
講演内容に対する理解が深まった



日常生活（業務）に取り入れたいと思った



家族・友人・同僚に伝えたいと思った



4. その他ご感想など ※アンケートの中から抜粋し、個人が特定されないような形で要約させていただきました。

- ・実例を交えての講演で、理解しやすかったです。3歳の息子の子育て中です。思いっきり遊ぼうと思いました。そして、信頼される親になりたいと思います。
- ・大変わかりやすく話していただけてよかった。現実的で非常に納得できました。
- ・普段からの接し方を改めて考える機会となった。これから、つなぎ役ということ意識していこうと思います。
- ・わかりやすく面白い内容でした。視点を変えてみる大切さを感じました。
- ・発達障害の人の文化がちがうということをもっと理解しなければいけないと思った。二次障害をつくってはいけないと感じました。
- ・どのようにサポートしていったらいいか、改めて確認できました。発達障害の人にとって、社会的環境が影響するということがわかりました。
- ・楽しい話の中で、すごくわかりやすかった。話を聞いていると、自分にもあてはまるなあと思う部分もあったが、こんな風に考えていけばいいんだという事が学べてよかったです。支援者の立場としてだけでなく、自分自身の今後の生き方の学びとなったことも良かったです。
- ・その子の特性を見つめて、よいところは伸ばす支援をしたいと思います。